

令和3年度子ども・子育て関連の事業概要

令和3年度実施する子ども・子育て関連の事業（主に新規事業及び拡充する事業）につきまして、下記のとおり情報提供いたします。
 （令和3年度札幌市予算概要より抜粋。） ※当初：令和3年度当初予算 補正：令和3年1定補正予算

子どもを生き育てやすく、誰もが安心して暮らせる、やさしいまちづくり

子どもを生き育てやすい
環境づくり

- ◆子ども医療助成 **拡充** (当初4,743百万円)
 中学校修了前の子どもにかかる医療費の一部を助成

通院助成対象を拡大

R 2 : 小学校3年生まで
 R 3 : 小学校6年生まで拡大

- ◆子育てサロン事業 **拡充** (当初269百万円)
 子育てサロンの運営費の補助等に加え、家庭訪問型子育て支援事業を新たに実施

- ◆不妊治療等支援 **拡充** (当初545百万円、補正24百万円)
 不妊治療への助成額の拡充、所得制限の撤廃等を実施

1回15万円(初回30万円)→1回30万円
 ※一部7.5万円→10万円

- ◆ひとり親家庭等養育費確保支援 **新規** (当初3百万円)
 ひとり親家庭等の子どもの養育費確保のため、調停や公正証書の作成等にかかる費用への補助を新設

学び・育ちの環境整備

- ◆学校施設整備関連 **拡充** (当初7,040百万円、補正635百万円)
 老朽校の改築工事等
 【実施設計：5校、工事：9校】

- ◆児童会館整備 (当初510百万円)
 学校改築に合わせた児童会館の整備や老朽館の更新等
 【実施設計：5館、工事：5館】

- ◆保育所等整備関連 (当初4,850百万円)
 増加する保育ニーズに対応するための保育所等の整備

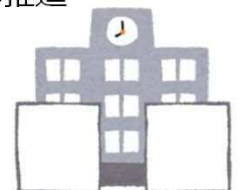
施設整備による定員増：1,801人
 私立保育所 1,059人
 認定こども園 633人
 小規模保育事業所 19人
 認可外保育施設からの移行 90人

- ◆保育人材確保緊急対策 **拡充** (当初317百万円)
 保育士確保・就労継続に向けた各種補助に加え、新たに保育人材定着化を目的とした研修を実施

- ◆公立夜間中学関係 (当初46百万円)
 令和4年度の公立夜間中学の開校に向けた施設改修等

住所：南3条西7丁目 資生館小学校内
 規模：1学年1学級

- ◆高校改革 **拡充** (当初34百万円)
 令和4年度の旭丘高校の新学科「(仮)理数情報科」設置に向けた準備等、特色ある教育の推進



児童相談体制の強化

◆仮称) 第二児童相談所整備

(当初242百万円)

仮称) 第二児童相談所の設計に着手

住所：白石区本郷通3丁目北
延床面積：約4,000㎡
一時保護所：整備定員36名
令和7年度供用開始予定

◆第3次札幌市児童相談体制強化プラン関連

(当初72百万円)

関係機関における情報共有のためのシステム構築や、困難を抱える若年女性へのアウトリーチ型支援等



医療的ケアが必要な児童への支援

◆児童会館運営管理 **拡充**

(当初9百万円)

医療的ケア児への対応のため、児童会館への看護師配置を拡充【2館→3館】

◆医療的ケア児保育支援補助 **新規**

(当初16百万円)

医療的ケア児の受入のため看護師を配置する民間保育所等への補助

感染症の脅威から市民を守り、新たな日常への転換を進めていくまちづくり

感染防止対策の徹底

◆各種施設等感染症対策関連

(補正1,280百万円(※))

各種施設における予防体制強化のための感染症対策備品の購入等

(※) 子ども未来局・教育委員会所管施設のみ抜粋

- ・児童福祉施設
(保育所、認定こども園、児童会館、児童養護施設等)
- ・学校・幼稚園
(市立小・中学校、高校、特別支援学校、幼稚園)
- ・生涯学習施設
(青少年科学館等)

デジタル化の推進と市民サービスの向上

◆GIGAスクール構想推進関連 **拡充**

(当初775百万円、補正352百万円)

1人1台のタブレット端末を使用した授業を行うためのGIGAスクールサポーターの配置、教育用ソフトウェアの導入等

